

2025（令和7）年度 兵庫教区「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動） 人権啓発推進研修会【一般部門】同朋講座 開催要項

1. 目 的 門信徒一人ひとりが、自らが差別の現実に向き合い差別をなくす取り組みに参画し、御同朋の社会をめざすことを目的とする。
2. 名 称 （ ）組「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）
人権啓発推進研修会 一般部門 同朋講座
3. 主 催 教区及び実践運動組委員会が主催し、具体的な実施は開催組が担当する。
4. 研修課題 差別の現実学ぶ
 - (1) 部落差別（部落差別解消推進法等）
 - (2) 民族差別（ヘイトスピーチ解消法等）
 - (3) 障害者差別（障害者差別解消法等）
 - (4) 感染症・ハンセン病差別（ハンセン病問題基本法等）
 - (5) 性の多様性と人権
 - (6) 災害と人権
 - (7) 非戦・平和
 - (8) 組が独自に設定する人権・差別問題
5. 開催における取り組み
 - (1) 研修会スタッフを構成し、組における研修課題を協議して内容を決定する。
 - (2) 講演方式ではなく「話し合い法座」を中心とすることを徹底する。
 - (3) 参加者への周知に留意し、宗派や教区作成の教材に基づいて趣旨を徹底する。
6. 対 象 門徒総代、仏婦・仏壮・門推等の教化団体会員、門信徒等。
7. 出講講師
 - (1) 各組組長が推薦し、教務所長が委嘱した兵庫教区研修講師からなる「講師団」から選定する。（別紙講師団名簿を参照）
 - (2) 出講依頼や研修課題の打合せは、組長または組担当者が講師と直接行う。
 - (3) 研修課題や講師の調整の都合で「講師団以外の講師」を選定する場合は、事前に教務所へ連絡し、教務所長の承認を得るものとする。

8. プログラム 時間配分は原則として次の通りとする。

時間配分	プログラム	配 役
15分	開会式 ・開式の言葉 ・勤 行 ・組長挨拶	司 会 者 会所住職 組 長
60分	問題提起	講 師
40分	話し合い（班別討議）	座長・記録
5分	休 憩	
30分	・話し合い報告 ・全体協議 ・ふりかえりの時間 ・まとめ	討議司会 講 師
10分	閉会式	

※研修会のふりかえりを通じて、気付いたことや反省点を共有する時間を設けてください。会場の関係で話し合い法座の実施が難しい場合は、全体協議で十分な時間を確保してください。

9. 開催報告 開催後1カ月以内に開催報告書を教務所長に提出する。

※報告書に併せ当日の写真を添付してください。

※メール添付（pdf形式）での報告も可能です。

【報告先アドレス】 jissenn.modan@gmail.com

※3月開催の場合は、助成の関係上、速やかに報告ください。

10. 開催助成 開催報告書提出に基づき、教区より組へ3万円を助成。

11. 研修資料 親鸞さまと歩む道「とも同朋にもねんごろに」
(近畿同朋運動推進協議会作成)

12. 問 合 せ 兵庫教区教務所
「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 担当
[TEL:078-341-5949](tel:078-341-5949) / [Mail:jissenn.modan@gmail.com](mailto:jissenn.modan@gmail.com)

以 上

2025(令和 7) 年度 兵庫教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)

人権啓発推進研修会【一般部門】同朋講座
〔開催報告書〕

①組 名 : _____ 組 ②開催期日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

③会 場 : _____ ④参加人数 : _____ 人

⑤参 加 者 : 門信徒 _____ 人 僧侶 _____ 人 その他 _____ 人

⑥研修課題 : _____

⑦講 師 : _____

⑧研修日程

時 間	内 容

⑨研修の概略

⑩研修をふりかえって (参加者からの意見、感想、今後の課題、特記事項など)

報告日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 報告者氏名 : _____ 寺 _____

【お願い】当日の写真を添付してください(データ添付可)

3月開催の場合は、助成の関係上、速やかにご報告ください